

# 歯科薬理学分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

1. Yamaguchi Y, Sakai E, Okamoto K, Kajiya H, Okabe K, Naito M, Kadowaki T, Tsukuba T: Rab44, a novel large Rab GTPase, negatively regulates osteoclast differentiation by modulating intracellular calcium levels followed by NFATc1 activation. *Cell Mol Life Sci* 75(1): 33-48, 2018 (IF: 6.721)
2. Narahara H, Sakai E, Yamaguchi Y, Narahara S, Iwatake M, Okamoto K, Yoshida N, Tsukuba T: Actin binding LIM 1 (abLIM1) negatively controls osteoclastogenesis by regulating cell migration and fusion. *J Cell Physiol* 234(1): 486-499, 2018 (IF: 3.923)
3. Takii R, Kadowaki T, Tsukuba T, Yamamoto K: Inhibition of gingipains prevents *Porphyromonas gingivalis*-induced preterm birth and fetal death in pregnant mice. *Eur J Pharmacol* 824: 48-56, 2018 (IF: 3.04)
4. Sakamoto H, Yamashita K, Okamoto K, Kadowaki T, Sakai E, Umeda M, Tsukuba T: Transcription factor EB influences invasion and migration in oral squamous cell carcinomas. *Oral Dis* 24(5): 741-748, 2018 (IF: 2.31)
5. Fukuma Y, Sakai E, Komaki S, Nishishita K, Okamoto K, Tsukuba T: Rutaecarpine attenuates osteoclastogenesis by impairing macrophage colony stimulating factor and receptor activator of nuclear factor  $\kappa$ -B ligand-stimulated signalling pathways. *Clin Exp Pharmacol Physiol* 45(8): 863-865, 2018 (IF: 2.092)
6. Komaki S, Sakai E, Fukuma Y, Nishishita K, Okamoto K, Tsukuba T: Dihydroartemisinin represses osteoclastogenesis of bone marrow macrophages through reduced NFATc1 expression and impaired phosphorylation of I $\kappa$ B $\alpha$ . *Biomed Res-Tokyo* 39(4): 169-177, 2018 (IF: 1.284)

### B 邦文

#### B-c

1. 現代歯科薬理学 (第6版) 医歯薬出版社 筑波隆幸 (分担編集) 第5章 薬物動態、第13章 中枢神経に作用する薬物 VII 中枢神経興奮薬、24章 抗感染症薬

#### B-d

1. 基盤研究 (B) 免疫細胞の膜輸送を制御する新規分子の発見とその病態の解明 (代表: 筑波) 平成 29 年度実績報告
2. 基盤研究 (B) (海外学術調査): 中国に潜在する天然薬物の調査による新しい骨代謝治療薬の発掘 (代表: 筑波) 平成 29 年度成果報告
3. 挑戦的萌芽研究: 歯周病細菌による肝臓内侵入・定着機構のバイオイメーキングを用いた解析 (代表: 筑波) 平成 29 年度成果報告
4. 基盤研究 (C): Keap1/Nrf2 による骨代謝制御機構の解明とインシリコ創薬への応用 (代表: 坂井) 平成 29 年度実績報告
5. 特別研究員奨励費: 破骨細胞の小胞輸送に関する新規遺伝子の同定とその機能 (代表: 山口) 平成 29 年度成果報告

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	0	4

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
筑波隆幸・教授	評議員	日本薬理学会
筑波隆幸・教授	評議員	基礎歯科医学会
筑波隆幸・教授	評議員, 広報委員	日本病態プロテアーゼ学会
筑波隆幸・教授	日本歯科医学会英文雑誌	Editorial Board 委員

## 競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 免疫系細胞の膜輸送を制御する新規分子の発見とその病態の解明
坂井詠子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) Keap1/Nrf2 による骨代謝制御機構の解明とインシリコ創薬への応用
山口 優・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 Rab44 による破骨細胞分化制御の分子メカニズムおよび個体レベルでの機能解明
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 光触媒機能と治癒促進機能をもつダイナミック印象応用型光重合軟質リライン材の開発
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) CD147 シグナルを基盤とした関節リウマチの骨破壊分子機構
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 新規 Rab タンパク質によるマスト細胞脱顆粒の制御機構解明
坂井詠子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 高密度 Tn-Seq 法を用いたIX型分泌機構に関わる遺伝子群のゲノムワイド解析
坂井詠子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 歯根吸収発症における細胞内小器官分解機構を有する 12/15-LOX の関与

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
筑波隆幸・教授	薬理学	広島大学歯学部
筑波隆幸・教授	薬理学	九州大学大学院歯学研究院
筑波隆幸・教授	薬理学	鹿児島大学歯学部
筑波隆幸・教授	薬理学	活水女子大学看護学部
坂井詠子・助教	薬理学	活水女子大学健康生活学部こども学科
坂井詠子・助教	薬理学	活水女子大学健康生活学部食生活健康学科